



千葉県版

NO.413

2022年11月15日

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
千葉県本部

〒260-0854

千葉市中央区

長洲1-10-8

自治体福祉

センター1階

電話

090-7909-0849

(小松 敦)

FAX

043-441-5094

Eメール

a-komatsu@jk9.

so-net. ne. jp

千葉県「版」編集部

連絡先 七里一司

電話・FAX

047-314-8714



渡辺政之輔没後94年墓前祭 10月2日、渡政と母・てうさんの墓がある市川市の安國院でおこなわれました。渡辺政之輔は「渡政」と愛称され、わずか29歳で没するまで侵略戦争反対の先頭に立ち、労働運動や日本共産党の指導にあたりました。また、日本革命の性格と日本共産党の任務を明らかにし、共産党の活動全体を切り替える「27年テーゼ」の実践で重要な役割を果たしました。
(写真・阿部武弘、文・七里一司)



渡辺政之輔

渡辺政之輔

没後94年墓前祭

10月2日、

市川の安國院で

渡辺政之輔没後94年墓前祭が10月2日、市川市の安國院でおこなわれ20人が参加しました。

渡政と母・てうさんの墓の前でおこなわれた墓前祭では、「渡辺政之輔を偲ぶ会」の岡田幸子会長、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟千葉県本部の小松実会長、日本共産党

千葉県委員会の浅野ふみ子副委員長があいさつしました。同盟の小松会長は、「党創立100年の今年、あらためて、こうした政治の歪み、そのおおもとの戦争と弾圧の歴史に決着をつけてゆく、そのことを渡政の墓前に誓いたいと思う」とあいさつしました。

来春の千葉県議選の予定候補でもある浅野さんは、「私浅野史子が必ず市川の議席を奪還する」と決意を語りました。参加者は、渡政とてうさんの墓にお花を供えお線香をあげて冥福を祈り、新しい政治を実現するために全力でたたかうことを誓いました。

渡辺政之輔は、1899年9月7日、市川市の畳屋の父・広吉、母・てうの長男として生まれました。日本共産党の創立大会(1922年7月15日)直後に入党し、「葛南魂」といわれ全国の労働運動の模範となつた南葛労働運動を指導しました。(4ページにつづく)

治安維持法賠償同盟

千葉県本部

事務局から

第6回県本部理事会が、10月18日開かれました。会議で審議された議題と報告事項は次の通りです。

冒頭、小松実会長、小松敦事務局長から関東ブロック交流会の報告がされました。

特に交流会では、これまでになく支部活動の報告が生き生きと語られ、目標を持ち画的に拡大を追及している支部が成果を挙げているとの教訓が報告されました。

1、会員拡大

◆上映会や講演会等の取り組みの中で、会員拡大の取り組みをする。

◆日常活動のつながりから対象者を出し合い、誰があたりかなど具体的手立てをして取り組む。

2、国賠署名

◆各支部は、自ら立てた自主目標をどう達成するかよく議論する。

◆各団体への署名依頼や、会員の日常のつながりを生かした署名活動を強める。

3、映画「伊藤千代子の生涯」の取り組み

◆銚子市での上映会を「日刊大衆日報」(10月18日付)が「ヒューマンドラマ」わが青春つきたとも 11月12日(日)

◆銚子市市民センターで上映、100年前、権力に抗った伊藤千代子の生涯、権力に抗して声上げた乙女!と報道。

4、報告事項

◆『特高警察に踏みこまれた人々の記録―千葉県編―』の出版記念講演会の実行委員会が9月28日、第2回目の打ち合わせが日本共産党北部地区委員会で開催される。参加者は、国賠同盟から、小松実、小松敦、玉川寛治、七里一司、日本国民救援会は、鷺尾清。

日本共産党北部地区委員会は、笠原正美、三浦眞清の各氏。

この会議で、飯島喜美の顕彰碑建立実行委員会の体制が決まる。

・実行委員長 玉川寛治
・副委員長 小松実、鷺尾清

・事務局長 小松敦
・事務局 七里一司、三浦眞清、齊藤健也(予定)

◆県本部三役会が10月11日開かれ、第6回理事会提出の議案と報告事項を審議した。10月11日、「不屈」の発送を行う。参加者は、小松実、高橋妙子、渡邊喜代子、小松敦、七里一司の各氏。

5、理事会などの日程

◆三役会と「不屈」発送は、1月15日(火)、12月13日(火)。

◆理事会は、11月22日(火)、12月20日(火)。

房総



ロシア・プーチン政権が2月24日にウクライナ侵略を開始してから8月24日で半年。国連難民高等弁務官事務所によると、国外難民は8月17日時点で人口の3分の1の665万7918人、国内避難民は660万人以上だという◆ロシアは、ウクライナの東・南部4州の併合を一方的に宣言した。しかし、国連は併合は違法であり無効だとする非難決議を143カ国の圧倒的な賛成多数で採択した。賛成国数は侵略非難決議(賛成141か国)を上回り、ロシアの孤立の深さを鮮明にした◆ロシアは「報復」の名のもとに、民間人を対象にした無差別攻撃を含めた軍事侵略をエスカレートさせ、核兵器使用の威嚇を繰り返している◆黙っていないで声を上げよう。「ロシアは無法な侵略と併合をやめろ」「核兵器を使うな」「国連憲章と国際法を守れ」。

(七)

会員拡大

会員到達は、529名

21年11月以降、

12月連続増

10月は、三役会で対象者と
して名前が上がった方に働き
かけて1名入会。千葉市支部
の細沼敬二さんが、これまで
何度も声をかけていた近所の
方を拡大。柏市の上映会で1
名入会で、今月は3名を拡大。
退会はないので会員到達は、5
29名となりました。

国賠署名

署名到達は、1010筆

10月は、71筆を集め、到
達は1010筆となりました。
署名募金が4100円寄せら
れました。ありがとうございました。

・10月6日、茂原市

河内久子

5筆

・10月6日、市川市

新村トシ 5筆

・10月11日、千葉市若葉区

小野寺栄子 2筆

・10月19日、木更津市

野中晃 5筆

・10月23日、松戸市

千田優子 5筆

・10月23日、柏市

吉永満夫 2筆

・10月27日、市川市

田中長義 22筆

・10月27日、浦安市

美勢真理 25筆

ススキ

尾花ともいいますが、秋の七
草の一つです。夏緑性で、地上
部は冬に枯れますが、沖縄な
どでは常緑になり、高さは5m
に達するとか。観光客がサト
ウキビと勘違いするそうです。
写真のススキは、向島百花園
で撮りました。

(写真と文 七里一司)

映画

「わが青春つきるとも」

―伊藤千代子の生涯―

「鑑賞用パンフ」

頒価700円

上映会場で販売してお
ります。

《県内各地の 上映会スケジュール》

11月18日(金)千葉市

生涯学習センター

午後2時から

11月19日(土)千葉市

千葉健生病院

健康友の会大会議室

午後2時から

11月25日(金)船橋市

勤労市民センター

午後2時と5時30分の

2回上映

12月26日(土)船橋市

船橋市東部公民館講堂

午後

12月2日(金)

山武市のぎくプラザホール

「オレの記念日」は、

午前10時

「わが青春つきるとも」は、

午後2時

※午前・午後ともいずれも

高校生以下無料

12月28日(水)市原市

ウエルシア市原国分寺台店2階

午前10時から

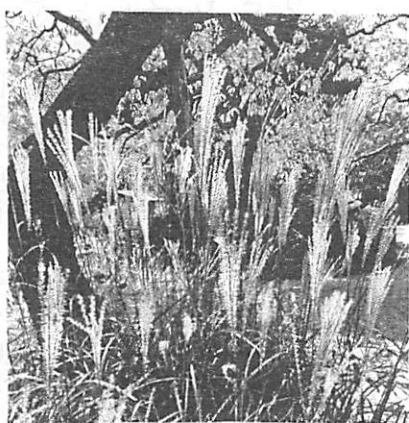
12月29日(木)市原市

ウエルシア市原国分寺台店2階

午前10時から

午後1時から

午後3時40分から



(1ページのつづき)

1927年7月、モスクワのコミンテルン本部にゆき、「日本問題にかんする決議」いわゆる「27年テーゼ」をつくり、日本帝国主義による中国侵略戦争の切迫というさしせまった情勢のもとで、戦争につきすみつつある日本資本主義の矛盾を分析し、当面する日本革命の性格と日本共産党の任務を明らかにしました。また、絶対主義的天皇制の過酷な弾圧を恐れて、党の解体や合法的無産政党への解党を主張する「山川主義」「福本主義」を批判し、労働者階級のなかに深く根をおろして大衆的前衛党を建設すること、党の機関紙の発行の方針を示しました。「27年テーゼ」は、共産党の活動全体を切り替える契機となった大転換をもたらしました。

1928年2月の普通選挙法による最初の選挙後、渡政は党の委員長につきます。その年の10月、上海でコミンテルン第

6回大会に出席した市川正一らと協議するため上海にいき、帰国の途中、台湾のキールンで警官隊に襲われ自らの命を絶ちました。29歳1ヶ月でした。(文 七里一司)

渡政墓前祭での 小松実さんのあいさつ



国民多数の反対にもかかわ

らず、国葬が強行された。いま、憲法より閣議決定が上にあるという異常な政治になっている。とりわけ、安倍・菅・岸田とつづく顕著な政治の歪みのおおもとに、戦争と弾圧の歴史がきちんと清算されていないという弱点がある。

例えば、奥野誠亮(鹿児島県特高課長など)。文部大臣や法務大臣を務めた彼は、「みんな靖国神社に参拝する国会議員の会」の初代会長で、自民

許せないのは、多喜二を虐殺し、伊藤千代子や飯島喜美を獄死させ、渡政を自死に追い込んだ権力の中枢にいた者たち、弾圧の先頭に立って手を下した者たちが、戦後、その責任をきちんと追及されることなく、わずかの公職追放ののち、権力の中枢によりがえり、この国の憲法と民主主義を破壊する先兵として、暗躍し続け、その後継者たちが今なお、この国を歪め続けていることだ。私たち国賠同盟は、そこを課題とし、今につながる特高政治の実態をあぶりだし、その責任を明らかにし、この国の歪みのおおもとを正していく運動を展開している。すべてを紹介できないが、特

た。その後を継いだのが、息子の奥野信亮衆議院議員。先日統一教会との関係が明らかにされた。額額弥三(警視庁特高課長など、3・15、4・16弾圧を指揮)というのがいる。紀元節復活に執念を燃やし、「建国記念の日」に結実させた。その地盤を古屋亨(岩手県特高課長など)に譲った。古屋は内閣調査室室長をやっていた。そして今、息子の古屋圭司。彼は、核武装検討を主張し、慰安婦強制連行を否定し、昨年には、選択的夫婦別姓制度の意見書を採択するなど都道府県議会議長に文書を郵送して大問題になった。

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

国会だけでなく、内閣や公安調査庁などの弾圧機関はもちろん、全国の公安警察、文部省や厚生省などの行政に特高官僚が配置され、この国の憲法と民主主義を歪めてきた。党創立100年の今年、あらためて、こうした政治の歪み、そのおおもとの戦争と弾圧の歴史に決着をつけてゆく、そのことを渡政の墓前に誓いたいと思う。

渡政墓前祭での

日本共産党千葉県委員会

副委員長

浅野史子さんの

あいさつ

皆さんこんにちは。日本共産党千葉県委員会副委員長の浅野史子です。千葉県委員会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

市川出身の日本共産党の先



輩である渡辺政之輔の墓前祭にあたり、前田堅一郎さん、古小高弘則さん、そして岡田幸子さんと受けつがれてきた県議会議員のバトンを、来年春の県議選で私浅野史子が必ず受けつぐ決意を、ここで誓いたいと思います。

今年の夏は新型コロナウイルスの感染が拡大し、8月は感染者数・死亡者数とも過去最高に上りました。岸田政権の無為無策のコロナ対策はさらに迷走し、感染者の全数把握をや

め、「コロナ感染も自己責任」と言わんばかりです。物価は更に高騰し、10月1日からは食料品や文房具まで値上げされました。それだけでなく、後期高齢者医療の窓口負担が二倍に引き上げられました。

戦後77年も経過し、「渡政」ら先達の命がけの闘いにより勝ち取った憲法によって保障されている、健康に、文化的に、幸せに生きる権利が踏みにじられている事態に愕然とします。一体何なんでしょうか。耐え難い怒りを感じます。

しかし、現場では、高齢者や子ども、障害者などの命と健康をむしばむ政治に抗い、エッセンシャルワーカーの大変な奮闘が続いています。憲法違反の安倍元首相の国葬反対の運動は大きく広がり、統一協会と自民党との組織的な癒着の真相解明を求める世論はますます高まっています。

今年、日本共産党は創立100周年を迎えました。どんな困難なもとでも国民を裏切ら

ず社会進歩の大義を貫く不屈性、科学的社会主義を土台にした自己改革の努力、国民との共同・統一戦線で政治を変えろという姿勢を貫く、この日本共産党の特質をしつかりと身につけ、この先の100年に向けて新しい闘いで新しい党を作り上げ、より良い社会を実現させていく決意を表明し、挨拶とさせていただきます。

※墓前祭終了後、第二回党大会が行われた一直園四季の寮があつたと言われている市川市新田5丁目3番付近を訪問しました。現在、マンションや住宅が立ち並び、かつての面影は全く無いと思われまふ。しかし、絶対主義的天皇制度の治安維持法により党活動だけでなく日常生活もままならない渡政や活動家達の奮闘に思いを馳せ、搾取も抑圧も戦争もない、自由で平等な共同社会を目指し奮闘する決意を新たにしました。



第28回

房総のいしずえ

故人の思いを胸に

10月16日、御宿霊園で



国賠同盟千葉県本部
副会長

渡邊喜代子

10月16日、「第28回房総のいしずえ」合葬追悼会に参加し、国賠同盟を代表して閉会の挨拶をさせていただきました。1995年に第1回追悼会がおこなわれ、翌年に御宿

の地に「房総のいしずえ」の碑を建立、毎年欠かさず行われているものです。

今年は64歳から101歳までの47名の方が顕彰され、総数で1509名の方となりました。納骨された方は、累計で214名の方のこと。

式典は、千葉県うたごえ協議会の方々の心にしみわたる歌声で開幕、運営委員会会長の鷲尾清さんは、伊藤千代子の映画上映運動や飯島喜美の顕彰碑建立の準備が始まっており、先人たちのたたかいの歴史を後世につたえていくこと、たいせつさについて話されました。

ご家族の方お二人のお話は、故人が、みんなが幸せになるために、できることをこつこつと積み上げてこられたその方の歴史が語られ、胸にしみました。

私は、国賠同盟として、日本共産党創立100周年の節目に、県内で治安維持法下に特高警察の犠牲になった217名

の名前を掲載した本「特高警察に踏みじられた人々の記録―千葉県編―」を出版し、普及していることをお伝えしました。

歌声が流れる中、「わが国の進歩と平和、民主主義とくらしを守る運動に寄与し、志な

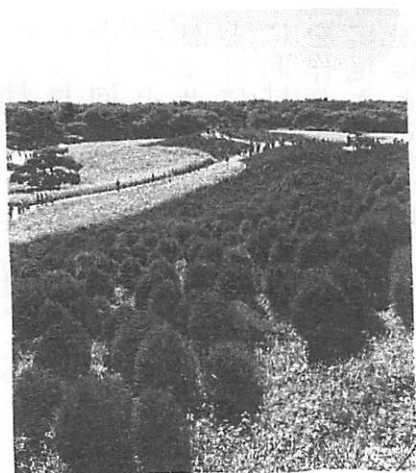
かばで倒れた千葉県ゆかりの人々を顕彰しその遺志をついでゆく誓いとしてここに「房総のいしずえを建立する」と刻まれた顕彰碑に、先人の遺志を引き継ぎ頑張らなければという思いで献花させていただきました。

国営ひたち海浜公園の

紅葉したコキア

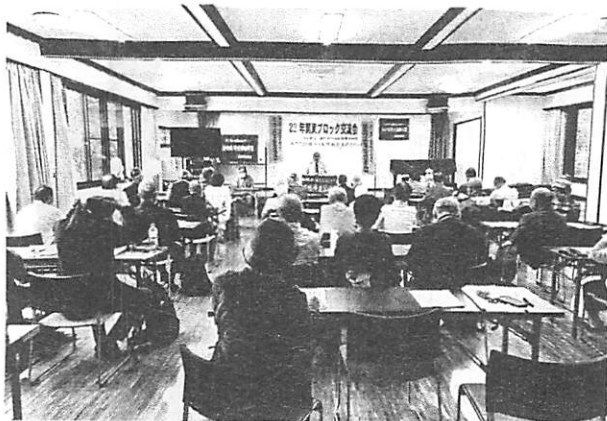
テレビでよく紹介されるのでご存知だともいます。国営ひたち海浜公園は、茨城県ひたちなか市の太平洋側にあります。

いまはコキアが見頃です。カラーで紹介できないのが残念です。10月上旬になると、夏の緑色から少しずつ紅葉し始めます。鮮やかに紅葉してみはらしの丘を真っ赤に染め上げるさまはまさに絶景です。



和名をほうき草といい、子どもものころこの茎を乾燥させてほうきを作った記憶があります。

(写真と文 七里)



関東ブロック

交流集会

10月16、17日

山梨県清里で開催

関東ブロック交流集会が山梨県八ヶ岳山麓清里高原の伊予ロジックで、10月16、17日の2日間行われ44人が参加しました。

参加者は、美しい自然を体感し、素朴な、家庭的な雰囲気

気とボリュウム溢れる美味しい食事をいただきました。

吉田万三会長あいさつ



会議は、中央本部の小松実副会長の開会あいさつで始まり

ました。主催者を代表して吉田万三会長があいさつし、国際情勢についてふれたあと、「同盟の存在意義を訴え、会員拡大にさらに力を尽くそう」と述べました。

田中幹夫事務局長が報告

政治を許



田中幹夫事務局長は、「関東ブロックは、8県中5県が前進、2県は0、後退は1県です。自主目標は、埼玉、千葉、東京が達成しました。しかし、3県が100名以下です。100名以下の県をなくし500人県、1000人県を増やし、関東ブロック全体で5000人をめざしましょう」と訴えました。また、千代子上映で、埼玉、千葉、東京で鑑賞者が5千人を超えたことを報告しました。

交流会は、はじめに千葉、埼玉、神奈川、山梨、東京の事務局長の報告があり、次に各支部の討論(18人)が行われました。

討論のまとめをかねた閉会のあいさつをした小松実副会長は、「今回の交流会ほど各支部の活動が具体的に生き生きと報告されたのは初めてのよう」に思います」と語り、会員拡大で成果を挙げている支部は、目標と拡大の意義を明確にしているのが特徴でした。会員拡大とともに同盟の中心的課題

である請願署名にも力を入れ、取り組みましょう、と呼びかけました。

交流会では、「政府・自民党は、反社会的集団・統一協会との関係の責任ある調査を行なえ」との特別決議を採択しました。

交流会に千葉県からは、小松実、小松敦、細沼敬一、伊藤政行、吉永弘子、七里一司の6人が参加し、4人が発言しました。



(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

交流会終了後、前川喜平さんの「安倍教育再生と国葬問題」と題する記念講演が2時間おこなわれました。

(文 七里一司)

千葉県参加者の発言

次に千葉県参加者の発言を紹介します。

千葉県本部事務局長の

小松敦さんの報告



千葉県の取り組みを報告します。

昨年この会議では、県本部の組織の体制も確立し、支部や女性部もつくられ、後は同盟の拡大を、というような発言をしていました。

最初に、その同盟建設がどうなっているのか報告します。

この2年半で見ると、20年4月1日現勢が386名、20年度で+36名、21年度+46名、今年度は(6ヶ月で)+58名を増やし10月1日現勢が526名です。この30ヶ月で140名増やしました。増勢の月が28ヶ月、マイナスが2ヶ月で、しかも、この間、「会員」かどうかハッキリしない個人や団体を約20名程度整理しての増勢です。

なぜ、こうした拡大ができたのか。改めて考えてみました。

1 組織がしっかりし、三役会、理事会の充実です。(役員会のレジメ・議事録が最近5、6ページ・・・報告が長くなつてまづいなおもっています。)何をやるのか、課題がハッキリしている。

役員会でも「毎月増勢するのは当たり前」的な雰囲気があります。

2 特に拡大で見れば、何と言っても「支部」の取り組みです。数字にハッキリ現れていま

昨年の21年4月から22年10月の18ヶ月で105名の+

千葉市支部122から192+70名

市川浦安支部 55から65+10名

松戸鎌ヶ谷支部 36から49+13名

支部のない県直属(116名・22%)・・・114から116+2名。指導(方針)が入らない。

3 学習会や集いなど各種の取り組み。そして今年からは千代子の映画の上映会が大き

い。千葉県は映画に先行させて「学習会」を実施。これまで23回。

5月の市原市での学習会では訴えただけで二人が入会。

先月は船橋市と銚子市で行いそれぞれ1名。千葉市支部がおこなった「今、なお続く特

高政治」での1名。数は少ないようですが、そうした取り組みで先月は8名の増員。

●なぜ、強大な同盟建設が必要なのか。三役会でも議論になりました。

同盟のスローガンは、「再び戦争と暗黒政治を許すな」です。今の政治を見れば、まさに同盟の出番の情勢といえます。

県の小松会長が、上映会のあいさつや、今日みなさんにお配りしています『今、なお続く特高政治』でも訴えていますので紹介しますが「日本にいろんな運動があるけれども、この日本の政治のゆがみの根本に戦争と弾圧の歴史の清算がされていらないことが問題なんだ」「それを対象にして、明らかにして、国の姿勢を正していこうという運動を正面から頑張っているのが治安維持法同盟なんです」と訴えています。それは千代子の映画の感想でもだされています。

「戦前戦中を生きてきて、私の子どもの時代、戦争に突き進んでいった事をするべく感じ、

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

今がとても似ていると思いま

す。黙っている事は加担すること。意を決して出来るだけの事をします。「ずっと昔のこと」といいたいが、今と全く変わっていませんね。日本は反省もしていないし、同じように戦前に戻っているよう、絶対に許してはいけませんね。その思いを強くしました」

・・・こういう声に正面から応えられるのが国賠同盟です。

●次にその同盟をどう知らせて行くのか、市民権を得る取り組みです。この点でも大きな前進がありました。

安倍国葬の問題では、「声明をだそう」との声が三役会で出され、実施しました。さらに理事会では「県と県教委に要請しよう」となりこれも実施しました、そのどちらも「赤旗」で紹介されました。参院選でも同盟の横断幕を掲げ宣伝したり、8・15の終戦記念日宣伝も行いましたし、国葬の国

会前集会にもものぼりを持って参加しました。

更に注目を集めたのが、犠牲者名簿『特高警察が踏みこじった人々の記録―千葉県編―』の発行です。「赤旗」の全国版で2回も紹介され、「最近、国賠同盟はずいぶん頑張っているね」とよく言われるようになりました。

国賠署名でも各種の集会に出向いて集めようと決めて、県の母親大会に女性部が取り組み参加者の1割70筆を集めました。

●次に映画「わが青春つぎ」ともの取り組みについて

取り組みの状況は、お配りしたニュースにもありますが、これまで11市22会場で3183人の方が鑑賞しました。その特徴として香取市では市と教育委員会の後援をいただき、更に市長・副市長に舞台からのあいさつをいただきました。特に千葉県は映画の前に学習会を位置づけ、同盟の支部以

外では革新懇の総会や国民救援会の県本部総会での1時間の講演を行ってきました。

第2次の上映会も今後、年内6市で計画が組まれ、来年の統一地方選挙以降の第3次上映会では、南房総などの地方での上映会が実施できるよう検討をすすめています。

県内50ヶ所、1万人の上映会を必ず成功させようと頑張っています。これも焦らずに、同盟の拡大と結びつくような取り組みにしたいと考えています。

●千葉県の課題：支部の確立。支部は7つ。会議が行なわれ、自前で集金しているのは3支部。会議は行なっても集金ができない支部「準備支部」が2つ。再確立が必要な支部が2つ。残り4支部は県直属の会員で約2割を占めています。

・課題もあります。展望もありです。映画の取り組みを通して、支部をつくる。既にそのような動きが市原市や君津市

でありますし、働きかけによってはまだまだ支部ができます。

「再確立」が必要な船橋などでもこれから上映会ですから何とか支部を確立したい。

【女性部の取り組み】県女性部は、昨年1月につくられました。その後、DVDを観る集いや、伊藤千代子の学習会、今年3月には、ワタナベ・ユウさんと参院選候補の斉藤和子さんによる「映画わが青春つぎ」とも。伊藤千代子の生涯と今を語る」の対談には91名が参加し、漫画「伊藤千代子の青春」が23冊うれました。そして取り組みの都度会員が増えていきます。そしてこの12月には、チラシをお配りしましたが、『歴史と歌の歌詞からジェンダーを考える』という企画を計画しています。注目を集める企画かと思っています。

次に個別の課題ですが、【先ほどもふれました犠牲者名簿の発刊】

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

・共産党創立100周年記念の年、6月に発刊できました。名簿に記載された犠牲者は217名で、平均年齢が29.1歳です。

この名簿には、犠牲者の一覧だけでなく、県同盟の事務所移転の際に忽然と見つかった、千葉県特別高等課が作成した文書を掲載していることです。

表題は「昭和7年11月日本共産党千葉県委員会、日本共産青年同盟準備委員会検査概況」でマル秘の印が押されています。本来は焼却処分したはずの公文書です。党員16名、同盟員10名を千葉地方裁判所に送致した弾圧の記録です。特高が作成した共産党の組織分布図や赤旗配布図、証拠として押収したビラやポスターなども載っており、貴重な資料です。

もうひとつの取り組みが、【飯島喜美の顕彰碑】実行委員会ニースNO.4でお知らせ

しています。

この取り組みは国賠同盟と国民救援会千葉県本部、日本共産党北部地区委員会の共催で行い、実行委員長は「飯島喜美の不屈の青春」の著者、玉川寛治さん、県同盟の理事です。

顕彰碑は没後90周年となる3年後の25年12月までに完成させる予定です。土地は飯島喜美が生まれ育った千葉県旭市で、そこに北部地区委員会があり、その土地の一角を予定しています。

顕彰碑について、共産党の笠原地区委員長の考えが示され、顕彰碑の取り組みと日常的に管理・清掃する「飯島喜美の意思を受け継ぐ会(仮称)」を組織する。そのために国賠同盟への加入を呼びかけ(当面10名)支部を立ち上げる」というものです。

大変な課題ですが、何とか成功させたいと思っています。

今日は、普段なかなか買う

事ができない、犠牲者名簿と飯島喜美の本を山梨までもつてきました。置いていきたいと思いますのでご協力をお願いし、報告とします。

市川浦安支部事務局長の 伊藤政行さんの発言



千葉・市川浦安支部で事務局長をしています。伊藤政行と申します。

主な活動の2点について発言させていただきます。

まず支部の組織ですが、支部が結成されたのが2009年5月で13年目になります。支部の役員体制は、現在11名で毎月1回の役員会が定例化されています。来年の支部総会までの会員目標80名にたい

し、現在1団体を含む65名。国賠署名は1000筆の目標に対し、223筆と遅れているのが現状です。

2つの目標をどう具体化し前進させていくか、大きな課題となっています。前進させるカギは、「伊藤千代子」の映画4回の上映でつながりができた471名にどのような呼びかけにかかっています。

第2は、皆さんご存知のように、「渡辺政之輔」についてです。市川出身の渡辺政之輔は今年没後94年になり、10月2日に墓のある市川市の安國院で墓前祭を行いました。お寺の住職のはからいで続けてこられた墓前祭ですが、このたび若い住職に交代することになり、安國院の檀家でないことから、墓じまいを余儀なくされる事態が生まれています。

永年、「渡辺政之輔を偲ぶ会」の主催で行ってきた墓前祭ですが、来年からは国賠同盟市川浦安支部主催にきりかえ、

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

党の先人をどのような形で守っていくのか検討が急がれています。

私自身、関東ブロック交流会の参加は今回で3回目になりました。支部の事務局を担当して3年目になり、交流会に参加することさまざまなことを知り、視野が広がることを身をもつて感じています。

「伊藤千代子」の映画の感想文に寄せられた、「先人の血のじむ努力で今の平和がある」という言葉をあらためて心に刻みがんばります。

千葉市支部副支部長の 小松実さんの発言

交ブロック

法務省国家賠償法
争と暗黒政治を



争と暗黒政治を許すな
法務省国家賠償法

千葉市支部の副支部長も兼ねている小松実です。千葉市

支部の活動について、時間があ
りませんから、会員拡大を中
心に報告したいと思います。

千葉市支部は、2016年の
4月8日に、31名の参加でス
タートいたしました。当時の名
簿上の会員は、40数名だった
と思います。その後、2018
年に神奈川県七沢温泉、多
喜二ゆかりの宿で行われた関
東ブロック交流会で、支部長の
寺尾さとしさんが、三桁、10
0名の会員に到達したと報告
して、みなさんからお祝いの拍
手をいただきました。

それから4年、今回の交流会
で200人を突破したと報告
したかったのですが、現状は1
94人、あと6人というところ
まできました。千葉県本部の
牽引車として、奮闘しています。
教訓の一つは、毎月の役員会
で、拡大の報告と到達点の確
認を行い、対象者をあげるな
ど次の意思統一を必ず行つて

いることだと思えます。その際
必ず、組織拡大の意義について、
今の政治とのつながりのなかで
学習的な議論をし、確認して
います。そのなかで、役員体制
も従来の6名から9名へと拡充
されました。

教訓の二つ目は、全ての取り
組みの中心に組織拡大を位置
付けて、計画的に取り組んで
いることです。

例えば、この間の「わが青春つ
きるとも」の上映運動です。千
葉市支部では、あえて実行委
員会方式をとらず、同盟の支
部主催という形をとりました。
観客動員という点では、広
りに欠けるところがあつたかも
しれませんが、その代わり、上
映の前後に同盟への加入と署
名や募金への協力をお願いを
誰はばかることなく、訴えるこ
とができました。

4月15日、公開日の美浜区
の文化ホールで144名での開
催を皮切りに、その後の1ヶ月

間で6会場、760人の参加で
成功を収めました。その6会
場で、入会受付コーナーを設
置して、顔見知りにならな
るなどして、それぞれ入会者
があり、合計24人が入会し
ました。上映会後、未入会者
に手紙を送り、それで1人入
会があり、上映会関係での入
会者は、25人になりました。
ついでに言えば、入場者数を
大きく上回るチケット販売や
当日の募金の訴えに反響があ
り、財政的にも大きな黒字を
計上することができました。

上映に先だつて企画した学習
会も効果的でした。県内で実
施された「伊藤千代子」の学習
会や千葉市支部が主催した同
盟の活動そのものを学ぶ学習
会の場で、千葉市支部で4名、
全県で11名の加盟がありま
した。支部では今後も、各区で
同盟の活動そのものを学ぶ学
習会を企画すると張り切つて
います。

(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

教訓の三つめは、とにかくにも身近な知り合いに、気軽に入会を訴えて成果を挙げていることです。先ごろ、事務局長に就任した渡邊喜代子さんは、常に入会申込書をバックに忍ばせて、相手のあれこれの事情——忙しそうだとか、いろんな組織に入っているからなど、そんなことは考慮することなく、知り合いで入会してない人を見れば、勧める。入る、入らないは相手が決めることと割り切って、大変な成果をあげています。もちろん先の特別期間では10名拡大で表彰を受けましたが、なぜ20人表彰がなかったのか、次の機会には渡邊さんのためにも、作ってほしいと思っています。

かその時代の美化とそこへの回帰をめざす思想がある。いわば、治安維持法体制にきちんとした決着がつけられていないという点に、日本の政治の深刻な遅れと歪みがある。

戦後も、特高官僚や思想検事が臆面もなく政治・行政・司法の中心に復活し、幅を利かせ、その後継者たちを育て、それがまた幅を利かせてきた、いわば今につながる特高政治の実態をあぶりだし、その責任を明らかにし、決着をつけていくことなしに、戦後政治の歪みを正し、憲法の理念を真に開花させていく道はないと思う。さまざまな運動があるなかで、ここを課題として奮闘しているのは、同盟以外にありません。同盟の組織的發展が求められる所以であります。ともに頑張りましょう。

行せるが

(13ページのつづき)

被疑事実の検挙216(令状執行154)、予防検束150、予防拘禁30(令状執行13)

千葉県下では、堀内晃、越川

芳麿、石井作一、豊田一夫、

新津辰蔵、安藤一茂、萩原中、

小川三男の8名が令状による

検挙で、予防検束、予防拘禁

者はいなかった。「事件内容」に

ついては、「犠牲者名簿」の各人の

項に記載されている。

反戦言辭、不敬・造言飛語

鬼の縫いぐるみ

鬼は日本の妖怪といわれ、民話や郷土信仰によく登場します。頭に2本か1本の角が生え、頭髮はこまかくちじれ、口に牙が生え、表面に突起のある金棒を持った大男のイメージがあります。しかし、この鬼の縫いぐるみは可愛らしいですね。

(写真と文 七里一司)



などについては、「犠牲者名簿」の石崎百治、石田清、小林一雄、福井寛治、内藤和助、庄司清、友尾永吉の項に詳しく記載されている。

6、獄死者・獄死者に準ずる

者

獄死者・飯島喜美、高島満

兎、関口進隆

獄死者に準ずる者：秋葉利

勝、近藤安治、高橋善雄、

吉岡庄蔵、堀内晃

『房総のいしずえ合葬

者名簿』などによる)

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟千葉県本部発行

『特高警察が

踏みじった

人々の記録

—千葉県編—



頒価 2500円

ご注文は、地域の同盟支部か県本部へお願いします。

県本部FAX

043-441-5094

『特高警察が踏みじった人々の記録—千葉県編—』から
玉川寛治・著

「治安維持法犠牲者名簿

—千葉県関係—」の解説

「千葉県関係犠牲者

について」より



昭和8年7月5日の『読売新聞』「全県赤化を企てた共産黨の陰謀、町筋ら12名は有罪」などと報道。
四原典から抜粋して名簿化した千葉県関係の犠牲者は217人である。犠牲者の特徴を列記する。
1、名簿登載者数

217名(女性13名、

男性204名)

2、年齢構成

10代1人、20代119人

30代67人、40代11人、

50代2人、60代5人

平均年齢29.1歳

3、学歴(中途退学を含む)

小学校22人、高等小学校

33人、中学校・高等女学

校59人、高等学—高師7

人、大学54人

4、犯罪事実

党員52名、共青・全協員

12名、目遂132名、朝鮮

独立11名、反戦・不敬言

動12名

昭和8年9年の共産党潰滅

以降は、党員、共青同盟員、

全協員の検挙は僅かで、ほと

んどが「目的遂行罪」(目遂)で

ある。戦争が激しくなる中で、

反戦・不敬言動による検挙が

増加している事実と、朝鮮独

立運動の検挙者が多いのは注

目に値する。

5、年代別検挙者数

(全て昭和)

4年3人、5年3人、6年1

1人、7年13人、8年3

2人、9年13人、10年2

人、11年8人、12年13

人、13年22人、14年7

人、15年10人、16年2

9人、17年10人、18年

19人、19年22人

昭和8年の検挙者は32人、

治安維持法時代で最も多い。

7年、8年9年の3年間で共産

党は文字通り潰滅させられた

。太平洋戦争開戦の昭和16

年、29人と検挙者が多い理

由は、反戦で騒ぐものが出て

くるであろうと予想し大量の

検挙が行われたことである。

『特高月報』(昭和16年12

月号)12月9日早朝の検挙・

検束について次のように記載し

ている。

昭和16年12月8日対米英

宣戦布告に伴ふ、非常事態に

即応するため12月9日早朝

を期し、主要なる者に対し一

斉に検挙・検束等の措置を断

(12ページにつづく)

読者の文芸

短歌

歌友の歌友「佐藤嘉子」(そして飯島喜美)

武田文治

- ・街頭に捕縛されたる嘉子さん打擲されても秘して語らず
- ・留置場歩行もならず横たわる水を含ませしは飯島喜美とぞ
- ・古里を佐倉に持ちし嘉子さん我が歌友と和歌に親しむ

三浦好博

- ・十五夜の青き夜が来る出鱈目な政治とそれを許す我らに
- ・熟睡のこの真夜もまた流星の一部が燃えず何処に落ちむ
- ・庭よりのオクラ収穫その数も急に減じる今日彼岸入り
- ・長岡の花火テレビに見てよいか

ウクライナに日々ひと死にゐるに

- ・悪政に不満たまれる日々なりてもつと怒れと長生きさせむ

- ・美容室窓辺に貼られ映画ビラ

『千代子』は清しく微笑みてをり

- ・跨線橋の運動熱く語る老い西陽射し込む小さな食堂

俳句

東京都杉並区 近藤秀雄

- ・稲妻の遠ければ書に目を戻す
- ・身に入むや我待つ人のなき家路
- ・ねつとりと歯を包みけり衣被
- ・秋冷や木もれ日せわし丸障子
- ・冬服の衣囊(いのう)の去年の小銭かな

※ 中山功さんの「日本共産党とともに 私の50年史」と、
浜林正夫さんの「山宣と治安維持法」は、休ませていただきます。

鮎子市 真久絢子